

レジメン番号：10-001 / 泌尿器1

適応疾患：腎癌

レジメン名：イムネース

化学療法内容

(1コース 1 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)						
			1	2	3	4	5	6	7
1	イムネース ※1 生食(250) 点滴静注 120分	70万 I.U./body 1 B	↑	↑	↑	↑	↑	×	×
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	↑	↑	↑	↑	×	×

※1 1日最大投与量は、添付文書に従い210万 I.U./bodyまでとする。

レジメン番号： 10-003 / 泌尿器3

適応疾患：尿路上皮癌

レジメン名：ゲムシタビン+シスプラチン

化学療法内容

(1コース 4 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)					
			1	2	8	15	22	28
1	ソルデム3A(500) 点滴静注 3時間	1 B	↑	×	×	×	×	
2	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 B	↑	×	↑	↑	×	
3	ゲムシタビン ※1 生食(100) 点滴静注 30分	1000 mg/m ² 1 B	↑	×	↑	↑	×	
4	ソリターT4号(500) 点滴静注 3時間	1 B	↑	×	×	×	×	
5	ソルデム3A(500) 点滴静注 3時間	1 B	↑	×	×	×	×	
6	メトクロプラミド(10) ソルデム3A(500) 点滴静注 120分	1 A 1 B	×	↑	×	×	×	
7	ソルデム1(500) 点滴静注 120分	1 B	×	↑	×	×	×	
8	アロカリス(235mg/10mL) 生食(100) 点滴静注 30分	1 V 1 B	×	↑	×	×	×	
9	デキサート(6.6mg/2mL) パロノセトロンバッグ(0.75mg/50mL) 点滴静注 15分	2 V 1 B	×	↑	×	×	×	
10	マンニトール(300) 点滴静注 90分	1 B	×	↑	×	×	×	
11	シスプラチン ※2 生食(500) 点滴静注 120分	70 mg/m ² 1 B	×	↑	×	×	×	
12	ソルデム3A(500) 点滴静注 4時間	2 B	×	↑	×	×	×	
13	ソリターT4号(500) 点滴静注 120分	1 B	×	↑	×	×	×	
14	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	×	×	↑	↑	×	
	デカドロン錠(0.5) 経口 1日1回朝食後に内服	4 T	day3~4					

※1 副作用予防のため、必ず30分間で投与する。血管痛がある場合は、溶解液を5%ブドウ糖に変更する。

※2 Total 500 mLに調製する。

レジメン番号： 10-004 / 泌尿器4

適応疾患： 前立腺癌

レジメン名： Triweekly ドセタキセル

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 B	↑	×	×	
2	ドセタキセル 生食(500) 点滴静注 120分	70 or 75 mg/m ² 1 B	↑	×	×	
3	生食(100) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	
	プレドニン錠(5) 経口 1日2回朝・昼食後に分けて内服	2 T	day1~21			

レジメン番号： 10- 005 / 泌尿器5

適応疾患： 腎細胞癌

レジメン名： トーリセル

化学療法内容

(1コース 1 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)	
			1	7
	レスタミンコーワ錠(10) 経口	5 T トーリセル開始30分前に内服	↑	
1	トーリセル 生食(250) 点滴静注	※1 25 mg/body 1 B 60 分	↑	
2	生食(50) 点滴静注	1 B 全開でフラッシュ	↑	

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

Infusion Reaction 予防のため、前投薬として抗ヒスタミン薬を用いる。

レジメン番号：10-006 / 泌尿器6

適応疾患：尿路上皮癌

レジメン名：ゲムシタビン+カルボプラチン(3週毎)

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) パロノセトロンバッグ(0.75mg/50mL) 点滴静注 30分	1 V 1 V 1 B	↑	×	×	
2	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 B	×	↑	×	
3	ゲムシタビン ※1 生食(100) 点滴静注 30分	1000 mg/m ² 1 B	↑	↑	×	
4	カルボプラチン ※2 生食(250) 点滴静注 60分	4.5 (AUC) 1 B	↑	×	×	
5	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	↑	×	

※1 副作用予防のため、必ず30分間で投与する。血管痛がある場合は、溶解液を5%ブドウ糖に変更する。

※2 投与量はカルバートの式に従う。カルボプラチン投与量=目標AUC×(25+GFR)

レジメン番号： 10-007 / 泌尿器7

適応疾患： 前立腺癌

レジメン名： ジェブタナ

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	デキサート(6.6mg/2mL) ガスター(20mg/2mL) ポララミン(5mg/1mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 A 1 A 1 B	↑	×	×	
2	生食(100) 点滴静注 30分	1 B	↑	×	×	
3	ジェブタナ ※1 生食(250) 点滴静注 60分	25 mg/m ² 1 B	↑	×	×	
4	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	
	プレドニン錠(5) 経口 1日2回朝・昼食後に分けて内服	2 T	day1~21			

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

アレルギー反応予防のため、前投薬として必ずH1拮抗薬とH2拮抗薬、ステロイド剤を用いる。

レジメン番号：10-008 / 泌尿器8

適応疾患：前立腺癌

レジメン名：ドセタキセル(隔週)

化学療法内容

(1コース 2 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)		
			1	8	14
1	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 B	↑	×	
2	ドセタキセル 生食(250) 点滴静注 60分	35 mg/m ² 1 B	↑	×	
3	生食(100) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	
	プレドニン錠(5) 経口 1日2回朝・昼食後に分けて内服	2 T	day1~14		

レジメン番号： 10- 009 / 泌尿器9

適応疾患： 胚細胞腫瘍(精巣腫瘍)

レジメン名： BEP療法

化学療法内容【day1～7】

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)						
			1	2	3	4	5	6	7
1	生食(500) 点滴静注(メイン) 120分 ※1	1 V	↑	×	×	×	×	×	×
2	ソルアセトF(500) 点滴静注(メイン) 120分 ※1	1 V	×	↑	↑	↑	↑	×	×
3	メトクロプラミド(10mg/2mL) 生食(500) 点滴静注(メイン) 120分 ※1	1 A 1 B	↑	×	×	×	×	×	×
4	メトクロプラミド(10mg/2mL) ソルアセトF(500) 点滴静注(メイン) 120分 ※1	1 A 1 B	×	↑	↑	↑	↑	×	×
5	ヴィーン3G(500) 点滴静注(メイン) 120分	1 B	↑	↑	↑	↑	↑	×	×
6	メトクロプラミド(10mg/2mL) ヴィーン3G(500) 点滴静注(メイン) 120分	1 A 1 B	↑	↑	↑	↑	↑	×	×
7	ブレオ 生食(50) 点滴静注(サブ) 30分	30 mg/body 1 B	↑	×	×	×	×	×	×
8	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) パロノセトロンバッグ(0.75mg/50mL) 点滴静注(サブ) 30分	1 V 1 V 1 B	↑	×	×	×	×	×	×

化学療法内容【day1～7】

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)						
			1	2	3	4	5	6	7
9	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(100) 点滴静注(サブ) 30分	1 V 1 B	×	↑	↑	↑	×	×	×
10	デキサート(6.6mg/2mL) パロノセトロンバッグ(0.75mg/50mL) 点滴静注(サブ) 30分	1 V 1 B	×	×	×	×	↑	×	×
11	マンニトール(300) 点滴静注(サブ) 90分 ※2	1 B	↑	↑	↑	↑	↑	×	×
12	シスプラチン 生食(500) 点滴静注(サブ) 90分 ※3	20 mg/m ² 1 B	↑	↑	↑	↑	↑	×	×
13	マンニトール(300) 点滴静注(サブ) 90分 ※2	1 B	↑	↑	↑	↑	↑	×	×
14	エトポシド 生食(500) 点滴静注(サブ) 90分 ※3	100 mg/m ² 1 B	↑	↑	↑	↑	↑	×	×
15	ソリターT4号(500) 点滴静注(メイン) 12時間 ※4	1 B	↑	↑	↑	↑	↑	×	×
16	ソルデム3A(500) 点滴静注(メイン) 6時間	1 B	×	×	×	×	×	↑	×
17	ソルデム3A(500) 点滴静注(メイン) 6時間	1 B	×	×	×	×	×	↑	×
18	ヘパフラッシュ 静注 ロック用	1 A	×	×	×	×	×	↑	×
19	ジーラスタ皮下注(3.6mg) 皮下注	1 A	×	×	×	×	×	×	↑

化学療法内容【day8～21】

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)		
			8	15	21
1	ブレオ 生食(50) 点滴静注 30分	30 mg/body 1 B	↑	↑	
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	↑	

※1 250 ml/hrで持続投与 (側管のシスプラチン、エトポシド投与時は本管一時停止する)

※2 フィルター下から投与

※3 投与中は本管一時停止

※4 翌朝8時まで持続投与(約42mL/hr)

レジメン番号： 10-012 / 泌尿器12

適応疾患： 尿路上皮癌

レジメン名： ゲムシタビン+シスプラチン(スプリット)

化学療法内容

(1コース 4 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)					
			1	2	8	9	15	22
1	ソルデム3A(500) 点滴静注 3時間	1 B	↑	×	↑	×	×	×
2	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 B	↑	×	↑	×	↑	×
3	ゲムシタビン ※1 生食(100) 点滴静注 30分	1000 mg/m ² 1 B	↑	×	↑	×	↑	×
4	ソリターT4号(500) 点滴静注 3時間	1 B	↑	×	↑	×	×	×
5	メクロプラミド(10) ソルデム3A(500) 点滴静注 120分	1 A 1 B	×	↑	×	↑	×	×
6	ソルデム1(500) 点滴静注 120分	1 B	×	↑	×	↑	×	×
7	マンニトール(300) ※2 点滴静注 90分	1 B	×	↑	×	↑	×	×
8	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) パロノセトロンバッグ(0.75mg/50mL) 点滴静注 30分	1 V 1 V 1 B	×	↑	×	↑	×	×
9	シスプラチン ※3 生食(500) 点滴静注 120分	35 mg/m ² 1 B	×	↑	×	↑	×	×
10	ソルデム3A(500) 点滴静注 4時間	2 B	×	↑	×	↑	×	×
11	ソリターT4号(500) 点滴静注 120分	1 B	×	↑	×	↑	×	×
12	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	×	×	×	×	↑	×
	デカドロン錠(0.5) 経口 1日1回朝食後に内服	4 T	day3~4、10~11					

※1 副作用予防のため、必ず30分間で投与する。血管痛がある場合は、溶解液を5%ブドウ糖に変更する

※2 マンニトールによる血管痛予防のためホットパックを使用すること。

※3 Total 500mLに調整する。

レジメン番号： 10-013 / 泌尿器13

適応疾患： 尿路上皮癌

レジメン名： GDC療法

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	ヴィーンD(500) 点滴静注 120分	1 B	↑	×	×	
2	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) パロノセトロンバッグ(0.75mg/50mL) 点滴静注 30分	1 V 1 V 1 B	↑	×	×	
3	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 B	×	↑	×	
4	ゲムシタビン ※1 生食(100) 点滴静注 30分	750 mg/m ² 1 B	↑	↑	×	
5	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	↑	×	
6	ドセタキセル 生食(500) 点滴静注 120分	50 mg/m ² 1 B	↑	×	×	
7	カルボプラチン ※2 生食(500) 点滴静注 120分	5 (AUC) 1 B	↑	×	×	
8	ヴィーンD(500) 点滴静注 120分	1 B	↑	×	×	

※1 副作用予防のため、必ず30分間で投与する。血管痛がある場合は、溶解液を5%ブドウ糖に変更する。

※2 投与量はカルバートの式に従う。カルボプラチン投与量＝目標AUC×(25+GFR)

レジメン番号：10-020 / 泌尿器20

適応疾患：尿路上皮癌

レジメン名：ゲムシタビン+アクプラ

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) ※1 グラニセトロンバッグ(3mg/50mL) 点滴静注 30分	1 V 1 V 1 B	↑	×	×	
2	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 B	×	↑	×	
3	ゲムシタビン ※2 生食(100) 点滴静注 30分	1000 mg/m ² 1 B	↑	↑	×	
4	ソルデム3A(500) 点滴静注 120分	1 B	↑	×	×	
5	アクプラ 生食(500) 点滴静注 120分	80 mg/m ² 1 B	↑	×	×	
6	ソルデム3A(500) 点滴静注 120分	1 B	↑	×	×	
7	ヴィーンD(500) 点滴静注 120分	1 B	↑	×	×	
8	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	×	↑	×	

※1 患者状態に応じて省略可。NK1拮抗薬省略時はday2以降にデカドロン錠(0.5)の使用を考慮する。

※2 副作用予防のため、必ず30分間で投与する。血管痛がある場合は、溶解液を5%ブドウ糖に変更する。

レジメン番号： 10-026 / 泌尿器26

適応疾患： 腎細胞癌・尿路上皮癌における術後補助療法

レジメン名： オプジーボ(隔週)

化学療法内容

(1コース 2 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)	
			1	8
1	オプジーボ ※1 生食(50) 点滴静注 30分	240 mg/body 1 B	↑	×
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×

◆ 術後補助療法の場合、投与期間は12ヶ月までとする。

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

レジメン番号：10-031 / 泌尿器31

適応疾患：胚細胞腫瘍

レジメン名：GEMOX

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) グラニセトロンバッグ(3mg/50mL) 点滴静注 30分	1 V 1 V 1 B	↑	×	×	
2	デキサート(6.6mg/2mL) 生食(50) 点滴静注 15分	1 V 1 B	×	↑	×	
3	ゲムシタビン ※1 5%ブドウ糖(100) 点滴静注 30分	1000 mg/m ² 1 B	↑	↑	×	
4	エルプラット 5%ブドウ糖(500) 点滴静注 120分	130 mg/m ² 1 B	↑	×	×	
5	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	↑	×	

◆ 精巣腫瘍診療ガイドライン2015(日本泌尿器学会)に、救済療法として掲載(適応外)。
社会保険診療報酬支払基金では審査上認可。

※1 副作用予防のため、必ず30分間で投与する。

レジメン番号： 10-032 / 泌尿器32

適応疾患： 尿路上皮癌・腎細胞癌

レジメン名： キイトルーダ(3週毎)

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	キイトルーダ ※1 生食(100) 点滴静注 30分	200 mg/body 1 B	↑	×	×	
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	

◆ 腎細胞癌術後補助療法の場合、投与期間は12ヶ月間までとする。

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

レジメン番号： 10-036 / 泌尿器36

適応疾患： 化学療法未治療の根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

レジメン名： オブジーボ+ヤーボイ

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	オブジーボ 生食(50) 点滴静注 30分	※1 240 mg/body 1 B	↑	×	×	
2	生食(100) 点滴静注 30分	1 V	↑	×	×	
3	ヤーボイ 生食(50) 点滴静注 30分	※2 1 mg/kg 1 B	↑	×	×	
4	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

※2 投与時はインラインフィルターを用いる。投与は4回まで。

最終濃度が1～4mg/mlとなるように調製する(62.5mg未満:1mg/mL)。

レジメン番号： 10-049 / 泌尿器49

適応疾患： 精巣腫瘍

レジメン名： カルボプラチン

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	デキサート(6.6mg/2mL) アロカリス(235mg/10mL) パロノセトロンバッグ(0.75mg/50mL) 点滴静注 30分	1 V 1 V 1 B	↑	×	×	
2	カルボプラチン ※1 5%ブドウ糖(250) 点滴静注 60分	7 (AUC) 1 B	↑	×	×	
3	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	
	デカドロン錠(0.5) 経口 1日2回朝・昼食後に分けて内服	16 T	day2~4			

◆ 術後化学療法として、1~2コース行う。

※1 投与量はカルバートの式に従う。カルボプラチン投与量 = 目標AUC × (25 + GFR)

レジメン番号： 10- 053 / 泌尿器53

適 応 疾 患： 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

レ ジ メ ン 名： キイトルーダ(3週毎)+インライタ

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	キイトルーダ ※1 生食(100) 点滴静注 30分	200 mg/body 1 B	↑	×	×	
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	
	インライタ ※2 経口 1日2回に分けて内服	10 mg/日	day1~21			

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

※2 1日10mg(1回5mg1日2回), 2週間連続投与し、忍容性が認められる場合には、1日14mg(1回7mg1日2回)投与に増量可、連続2週間投与して忍容性が認められる場合には、更に最大1日20mg(1回10mg1日2回)に増量可。

副作用の重症度等に応じて、1日6mg(1回3mg1日2回)、又は1日4mg(1回2mg1日2回)に減量すること。

レジメン番号： 10-054 / 泌尿器54

適応疾患： 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

レジメン名： バベンチオ+インライタ

化学療法内容

(1コース 2 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)		
			1	8	14
	レスタミンコーワ錠(10) カロナール錠(200) 経口	5 T 3 T	↑	×	
	バベンチオ開始30分前に内服				
1	バベンチオ ※1 生食(250) 点滴静注	10 mg/kg 1 B 60 分	↑	×	
2	生食(50) 点滴静注	1 B 全開でフラッシュ	↑	×	
	インライタ ※2 経口	10 mg/日 1日2回に分けて内服	day1~14		

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

※2 1日10mg(1回5mg1日2回), 2週間連続投与し、忍容性が認められる場合には、1日14mg(1回7mg1日2回)投与に増量可、連続2週間投与して忍容性が認められる場合には、更に最大1日20mg(1回10mg1日2回)に増量可。

副作用の重症度等に応じて、1日6mg(1回3mg1日2回)、又は1日4mg(1回2mg1日2回)に減量すること。

レジメン番号： 10-055 / 泌尿器55

適応疾患： 尿路上皮癌・腎細胞癌

レジメン名： キイトルーダ(6週毎)

化学療法内容

(1コース 6 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)						
			1	8	15	22	29	36	42
1	キイトルーダ ※1 生食(100) 点滴静注 30分	400 mg/body 1 B	↑	×	×	×	×	×	
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	×	×	×	

◆ 腎細胞癌術後補助療法の場合、投与期間は12ヶ月間までとする。

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

レジメン番号： 10- 056 / 泌尿器56

適 応 疾 患： 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

レ ジ メ ン 名： キイトルーダ(6週毎)+インライタ

化学療法内容

(1コース 6 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)						
			1	8	15	22	29	36	42
1	キイトルーダ ※1 生食(100) 点滴静注 30分	400 mg/body 1 B	↑	×	×	×	×	×	
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	×	×	×	
	インライタ ※2 経口 1日2回に分けて内服	10 mg/日	day1~42						

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

※2 1日10mg(1回5mg1日2回), 2週間連続投与し、忍容性が認められる場合には、1日14mg(1回7mg1日2回)投与に増量可、連続2週間投与して忍容性が認められる場合には、更に最大1日20mg(1回10mg1日2回)に増量可。

副作用の重症度等に応じて、1日6mg(1回3mg1日2回)、又は1日4mg(1回2mg1日2回)に減量すること。

レジメン番号： 10-057 / 泌尿器57

適応疾患： 腎細胞癌・尿路上皮癌における術後補助療法

レジメン名： オブジーボ(4週毎)

化学療法内容

(1コース 4 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)				
			1	8	15	22	28
1	オブジーボ ※1 生食(100) 点滴静注 30分	480 mg/body 1 B	↑	×	×	×	
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	×	

◆ 術後補助療法の場合、投与期間は12ヶ月までとする。

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

体重が30kg未満の場合は、Total 100mLに調製する。

レジメン番号： 10- 059 / 泌尿器59

適応疾患： 根治切除不能な尿路上皮癌

レジメン名： バベンチオ維持療法

化学療法内容

(1コース 2 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)		
			1	8	14
	レスタミンコーワ錠(10) カロナール錠(200) 経口	5 T 3 T	↑	×	
	バベンチオ開始30分前に内服				
1	バベンチオ 生食(250) 点滴静注	※1 10 mg/kg 1 B	↑	×	
	60 分				
2	生食(50) 点滴静注	1 B	↑	×	
	全開でフラッシュ				

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

レジメン番号： 10-063 / 泌尿器63

適応疾患： 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

レジメン名： オプジーボ(隔週)+カボメティクス

化学療法内容

(1コース 2 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)		
			1	8	14
1	オプジーボ ※1 生食(50) 点滴静注 30分	240 mg/body 1 B	↑	×	
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	
	カボメティクス 経口 1日1回空腹時に投与	40 mg/body	day1~14		

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

レジメン番号： 10-064 / 泌尿器64

適応疾患： 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

レジメン名： オプジーボ(4週毎)+カボメティクス

化学療法内容

(1コース 4 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)				
			1	8	15	22	28
1	オプジーボ ※1 生食(100) 点滴静注 30分	480 mg/body 1 B	↑	×	×	×	
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	×	
	カボメティクス 経口 1日1回空腹時に投与	40 mg/body	day1~28				

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

体重が30kg未満の場合は、Total 100mLに調製する。

レジメン番号： 10-065 / 泌尿器65

適応疾患：尿路上皮癌

レジメン名：パドセブ

化学療法内容

(1コース 4 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)				
			1	8	15	22	28
1	パドセブ ※1	1.25 mg/kg	↑	↑	↑	×	
	蒸留水(20)・・・溶解用	1 A					
	生食(50)	1 B					
	点滴静注 30分						
2	生食(50)	1 B	↑	↑	↑	×	
	点滴静注 全開でフラッシュ						

※1 最大投与量125mg/body。

レジメン番号： 10-066 / 泌尿器66

適応疾患： 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

レジメン名： キイトルーダ(3週毎)+レンビマ

化学療法内容

(1コース 3 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)			
			1	8	15	21
1	キイトルーダ ※1 生食(100) 点滴静注 30分	200 mg/body 1 B	↑	×	×	
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	
	レンビマ 経口 1日1回内服	20 mg/日	day1~21			

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。

レジメン番号： 10-067 / 泌尿器67

適応疾患： 根治切除不能又は転移性の腎細胞癌

レジメン名： キイトルーダ(6週毎)+レンビマ

化学療法内容

(1コース 6 週間)

Rp	薬剤名	標準量	投与スケジュール(日)					
			1	8	15	22	29	36
1	キイトルーダ ※1 生食(100) 点滴静注 30分	400 mg/body 1 B	↑	×	×	×	×	×
2	生食(50) 点滴静注 全開でフラッシュ	1 B	↑	×	×	×	×	×
	レンビマ 経口 1日1回内服	20 mg/日	day1~42					

※1 投与時はインラインフィルターを用いる。